

バスケットボール大会規定 (令和7年)

1. 日 程 3日間
2. 登 録 引率責任者1名、コーチ1名、Aコーチ1名、スコアラー1名、選手15名 計19名とする。
3. 試合方法と組合せ
 - ① トーナメント戦とする。
 - ② チームは1日2試合を限度とする。
 - ③ 会場校については、運営に支障がなければ配慮する。
 - ④ 組合せは、監督会議時に公開抽選とする。
4. ユニホーム 各チーム2種類（濃色・白）を用意すること。
靴下の色・柄をチームで統一すること
5. 試合時間
 - ① 1試合 1時間20分を目処とする。
 - ② 予定より早く終了しても定刻で行うことを原則とする。
 - ③ 予定時間を超えた場合は前試合終了後10分で次の試合を開始する。
6. 試 合 球 全道大会使用球に合わせた試合球を用意する。
※なお全道大会では隔年でモルテン・ミカサを男女交互に使用しており、「西暦偶数年が男子：モルテン、女子：ミカサ」というルールで使用する試合球が決定している。
今年度は西暦奇数年のため男子は公認球（ミカサ7号球）、女子は公認球（モルテン6号球）を使用し、使用している滑らないボールを専門委員会が用意する。
7. 規 則 (1) 日本バスケットボール協会競技規則とする。
改正の部分が合った場合は、道大会のルールに合わせる。
(2) 現行のマンツーマンディフェンスの基準規則に則る。
8. そ の 他 ゾーンディフェンスの禁止により、マンツーマンコミッショナーを可能な限り設置する。